

## 特別会員一種外務員資格試験受験概要

|             |   |
|-------------|---|
| <b>受験資格</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別会員である登録金融機関の役職員およびその採用予定者</li> <li>・ 特別会員の支配会社（いわゆる純粋持株会社）の役職員およびその採用予定者</li> <li>・ 協会が承諾した特別会員の関連会社の役職員</li> <li>・ 金融商品仲介業者の役職員およびその採用予定者</li> <li>・ 特別会員二種の外務員の有資格者（二種外務員の有資格者を含む）</li> </ul>  |
| <b>受験手続</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別会員である所属企業を通して協会に受験を申し込みます</li> <li>・ 金融商品仲介業者の役職員およびその採用予定者の受験申込みについては、委託契約を締結した特別会員を通して協会に申し込みます</li> </ul> <p>※受験者本人が、直接申込みを行うことはできません</p>   |
| <b>試験日</b>  | 原則として、毎営業日に実施されます（除・土日、祝日、年末年始等）。ただし、試験会場または都市によって実施状況は異なります  |
| <b>試験会場</b> | <p>全国主要都市に設置されています。</p> <p>受験申込後、個別に割り当てられるので、所属先（企業）協会員の担当部門に確認してください</p>  |
| <b>注意事項</b> | <p><b>■集合時間</b> … 受験上の注意事項の伝達があるので、試験開始 15 分前には、必ず入場してください。試験開始 15 分前に入場しないと、事由を問わず、受験が認められないこととなります</p> <p><b>■本人確認書類の持参</b> … 必ず本人確認書類（期限切れ等失効しているものは無効）を持参しなければなりません。本人確認書類については、以下の①～④のうちのいずれか、①～④がない場合は、A または B を持参しなければなりません。本人確認書類を持参しない場合は、受験をすることができません。</p> <p style="padding-left: 20px;">①運転免許証    ②パスポート    ③外国人登録証</p> <p style="padding-left: 20px;">④住民基本台帳カード（氏名、住居、生年月日の記載、写真の貼付があるもの）</p> <p style="padding-left: 20px;">A 「写真付き社名入り社員証（協会発行）」＋「健康保険証」</p> <p style="padding-left: 20px;">B 「本人確認票（協会発行（要社印）・有効期限：発行より 6 ヶ月）」</p> <p style="padding-left: 20px;">＋「健康保険証」</p> <p><b>■その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ テストルームへの私物の持込みは禁止されています</li> <li>・ 計算問題の解答にあたっては、パソコン上の電卓を使用することができます。</li> <li>・ メモが必要な場合には、会場で用意されているノートボードとペンを使用します。ノートボード等は試験終了後、回収されます</li> </ul> |
| <b>合否発表</b> | 合否結果は、原則として、試験の 2 営業日以後に所属先特別会員（企業）の担当部門に通知されます。受験者個人からの照会には、協会は、一切応じていません。   |
| <b>受験制限</b> | 不合格となった受験日の翌日から起算して 30 日間は、同一種類の試験の受験はできません。また、3 回連続で不合格となった場合には、3 回目に不合格となった受験日の翌日から起算して 180 日間は、同一種類の試験の受験はできません。180 日経過後は、1 回目となり、上記と同じ扱いになります。  |

## 特別会員一種外務員資格試験内容

### 1. 出題科目

|               |   |
|---------------|---|
| <b>法令・諸規則</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 金融商品取引法</li> <li>■ 投資信託及び投資法人に関する法律並びに関係法令</li> <li>■ 協会定款・諸規則</li> <li>■ 取引所定款・諸規則</li> </ul>   |
| <b>商品業務</b>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 債券業務</li> <li>■ CP等短期有価証券業務</li> <li>■ 投資信託及び投資法人に関する業務</li> <li>■ 債券先物取引</li> <li>■ 債券オプション取引</li> <li>■ 特定店頭デリバティブ取引等</li> <li>■ その他の金融商品取引業務</li> </ul> |
| <b>関連科目</b>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ セールス業務</li> </ul>  |
| <b>(注)</b>    | <p>上記には、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 取引所定款・諸規則</li> <li><input type="checkbox"/> 証券投資計算</li> <li><input type="checkbox"/> 証券税制</li> </ul> <p>が含まれます</p>     |

### 2. 試験内容

|               |   |
|---------------|---|
| <b>出題範囲</b>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本証券業協会「特別会員外務員必携」第1～3編を中心とした実務的、専門的事項</li> <li>・ コンプライアンス関連の基本的かつ重要な事項については、「外務員必携」の内容にかかわらず、出題されます</li> <li>・ 法令・諸規則等の制度変更があった場合、新制度に基づいて出題されます</li> </ul> |
| <b>出題数・配点</b> | <p>37問 270点満点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内 訳：○×方式 20問 各5点</li> <li style="padding-left: 40px;">四肢選択方式 17問 各10点</li> </ul>   |
| <b>合格基準</b>   | 270点満点のうち、7割（190点以上）  |
| <b>試験方法</b>   | 出題、解答等は、パソコン上で行われます。パソコンの操作は、マウスを使用します  |
| <b>試験時間</b>   | 1時間30分（90分）   |